

2026 年 8 月 21 日

日立のエンジニア 3 名が、「Microsoft Top Partner Engineer Award」を受賞、日立からは 4 年連続で受賞者を輩出

Azure と AI を活用した先進的なソリューションの創出と、企業のモダナイゼーションやセキュリティ強化への貢献が評価



写真左から、上原、岩崎、寺前

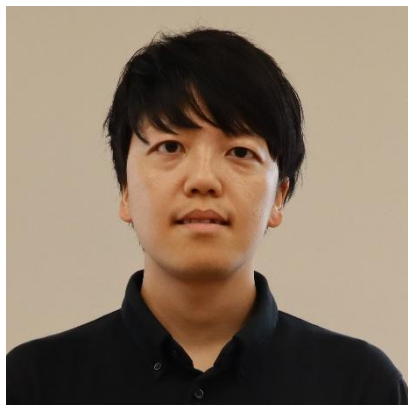


株式会社日立製作所(以下、日立)は、このたび、日本マイクロソフト株式会社(本社：東京都港区、以下、日本マイクロソフト)の表彰プログラム「Microsoft Top Partner Engineer Award」の「Cloud & AI Platforms」カテゴリーにおいて、日立のエンジニア 3 名が受賞したことをお知らせします。日立からの受賞者選出は本アワード創設以来 4 年連続となります。本アワードは、マイクロソフト テクノロジーに関する高い専門性を有し、お客さまへの価値提供やビジネスの推進に幅広く貢献したパートナー企業のエンジニアを表彰するものです。今回選出された 3 名は、Microsoft Azure と AI を活用した先進的なソリューションの創出や、社会インフラ企業の生成 AI 基盤を Microsoft Azure 上で高いセキュリティとガバナンスを確保しながら構築するなど、お客さまのモダナイゼーションや AI 活用の加速に貢献しています。

日立は、クラウドや AI などの専門性を有する人財の育成に継続的に取り組んでおり、GitHub Copilot や Azure OpenAI in Foundry Models を活用した高度なソフトウェアの開発スキルを身につける研修などを通じて、5 万人以上の GenAI Professional の育成を推進しています。また、これまでの取り組みにより、国内の日立製作所における Microsoft Azure 認定資格保有者数は 8,200 名以上となっています(2026 年 6 月 24 日時点)。今回の受賞も、こうした継続的な人財育成の取り組みが成果につながっていることを示すものです。今後も、日立は、マイクロソフトとの協働をさらに強化し、クラウドや AI に関する知識・技術を生かして、社会インフラを担うお客さまのシステム運用の高度化を支援するとともに、安全・安心で、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

今回の受賞者によるマイクロソフト関連の活動内容

Microsoft Top Partner Engineer Award Cloud & AI Platforms 部門



社会システム事業部テレコム・ユーティリティソリューション本部
AI トランスフォーメーション推進部
上原 壮太

遠隔監視/制御を可能にする IoT データ統合サービス「Hitachi Global Data Integration」^{*1}の開発を推進し、IoT デバイスと業務システムのデータを安全に統合するとともに、大規模環境における安定運用とコスト最適化を通じて、お客さまのデータ活用を支援しています。また、近年は、Microsoft Azure および Microsoft 365 を活用したエンタープライズ向け生成 AI 共通基盤^{*2}の構築を、プロジェクトリーダーおよびアーキテクトとして推進しました。高度なセキュリティ・ガバナンスの確保と、部門ごとの要望に応じたカスタマイズ性・拡張性を両立させ、複数部門への迅速な展開とユースケース拡大を実現しました。

*1 Hitachi Global Data Integration : <https://www.hitachi.co.jp/hgdi/>

*2 日立、ドコモとの共同実証によりシステム運用業務に特化した AI エージェントの有効性を確認 <https://www.hitachi.com/ja-jp/press/articles/2025/10/1028/>



公共システム事業部公共システム開発統括本部
システム開発技術統括部
岩崎 一隼

公共分野を中心に、Microsoft Azure を活用したクラウドおよび AI ソリューションの開発・導入に携わっています。近年は、Azure OpenAI in Foundry Models や Azure AI Search を採用した、独立行政法人の業務におけるナレッジ活用を支援する対話型業務支援システムの構築を推進し、生成 AI を活用した業務効率化と、お客さま社内での全社展開を見据えた基盤整備を実現しました。

また、日立の公共分野向けの社内 SE 向けに、政府・自治体向けシステムのクラウド利用環境であるガバメントクラウドを見据えた Microsoft Azure の検証・開発環境提供サービスの構築をリードしました。統制やセキュリティを確保しながら、クラウドおよび

AI 技術の活用に向けた検証・開発環境を迅速に提供できる仕組みを構築し、公共分野におけるシステム基盤の整備に貢献しています。



マネージド&プラットフォームサービス事業部クラウドマネージドサービス本部
クラウド&デジタルマネージドサービス部
寺前 留理子

生成 AI を安心して活用できる環境の構築と運用を支援するサービス「Hitachi Application Reliability Centers(HARC) for AI」^{*3}において、Azure OpenAI in Foundry Models を活用した生成 AI 基盤の提供や運用改善、セキュリティ強化に取り組み、お客さまの AI 活用拡大を支援しています。

また、HARC for AI を適用した金融機関向けの生成 AI 基盤構築の案件において、Azure OpenAI in Foundry Models などを活用し、金融機関に求められる高いセキュリティ要件や国内でのデータ保管・処理要件をふまえた環境設計をリードしました。こ

れにより、生成 AI を安心して利用できる基盤の実現に向けた設計を確立し、金融機関における生成 AI の安全な活用に貢献しています。

*3 Hitachi Application Reliability Centers (HARC) : <https://www.hitachi.co.jp/harc/?=ni260821>

日本マイクロソフトによるエンドースメント

日本マイクロソフト株式会社

執行役員 常務 パートナー事業統括 兼 エンタープライズサービス事業本部長

浅野 智氏

日頃より日本マイクロソフトとの協働に多大なるご尽力を賜り、心より御礼申し上げます。このたび、上原 壮太様、岩崎 一隼様、寺前 留理子様のご功績を称え、Microsoft Top Partner Engineer Award 2026 を贈呈できますことを、大変嬉しく思います。

Microsoft Top Partner Engineer Award は、マイクロソフト テクノロジーに関する高い専門性をもとに、お客様への価値提供やビジネスの推進に幅広く貢献されている皆様に顕彰する、当社にとって非常に重要なアワードです。受賞者の皆様には、豊富な知見とご経験を生かし、マイクロソフト テクノロジーの普及とおお客様のデジタルトランスフォーメーションの実現に大きく貢献いただいております。

今回の受賞を心よりお祝い申し上げるとともに、今後のさらなるご活躍を期待しております。日本マイクロソフトは、今後も株式会社日立製作所様ならびに受賞者の皆様との協働を通じて、お客様の変革と成長を支援してまいります。

関連サイト

- ・日立のクラウド Hitachi Cloud
<https://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/index.html?ni=260821>
- ・日立のモダナイゼーション
<https://www.hitachi.co.jp/products/it/CloudDX/modernization/index.html?ni=260821>
- ・日立のセキュリティ
<https://www.hitachi.co.jp/products/it/security/index.html?ni=260821>

表彰サイト

- ・Microsoft Partner blog | Microsoft Cloud Partner Program Japan 公式ブログ
Microsoft Top Partner Engineer Award
<https://www.microsoft.com/ja-jp/area/events/jp-tpeaward2026>

商標注記

- ・Microsoft、Azure、Microsoft 365 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Microsoft 365 は、Microsoft Corporation が提供するサービスの名称です。
- ・GitHub および GitHub Copilot は GitHub Inc.の商標もしくは登録商標です。
- ・記載の社名、商品名はすべて各社の登録商標または商標です。

お問い合わせ先

株式会社日立製作所 AI&ソフトウェアサービスビジネスユニット マネージド&プラットフォームサービス事業部
お問い合わせフォーム： <https://www.hitachi.co.jp/it-pf/inq/NR/>

以上